



あいの里

学校ホームページ



学校だより
NO. 4
2026年
6月19日

札幌市立あいの里西小学校



『言葉や行動の裏にあるもの』

特別支援教育コーディネーター 山本 真弓

人は、傷ついたり追い詰められたりすると、その苦しさを SOS として不器用な形で発信してしまうことがあります。それは時に、他者への攻撃や威圧という形となって現れてしまいます。

学校生活の中では、子どもたちが感情をコントロールできず、時に激しい言葉を口にしたり、手が出てしまったりする場面に直面することがあります。他者を傷つける行為は、どのような理由があっても決して許されるものではありません。学校としても、いけないことはいけないと、毅然とした態度で指導を行っています。

しかし同時に、私たちはその言葉や行動の「裏にあるもの」に目を向け、背景を深く理解しようとする姿勢を忘れてはならないと感じています。

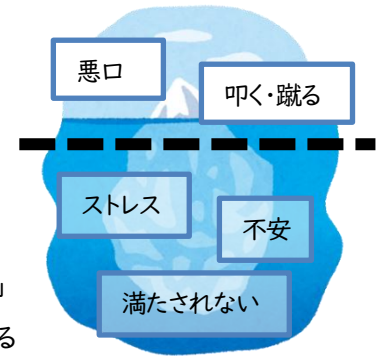
子どもたちが見せる激しい言葉や行動は、海面に突き出た「氷山の一角」に過ぎません。その水面下には、言葉にできない「不安や恐怖」、自分を認めてほしいという「満たされない思い」、あるいは過度な「ストレスや疲労」が隠れていることが多々あります。自分の苦しさや SOS を、他者への攻撃という歪んだ形でしか発信できない不器用な子もいるのです。

相手の背景を理解することは、決してその間違った行動を「大目に見て許す」とか「肩をもつ」ということではありません。「行為の善悪」と「本人の背景」を切り分け、子どもの心の奥底にある本当の理由にアクセスすることです。子どもが問題行動を起こしたとき、表面的な現象だけを捉えて頭ごなしに叱責すれば、その場は収まるかもしれませんが、しかし、心の奥にある根本的な原因が放置されたままでは、形を変えて再び同じことが繰り返されてしまいます。だからこそ、私たち大人は「なぜこの子は今、この行動を取らざるを得なかったのか」という問いを常にもち、その子が置かれている環境や、抱えている心理的葛藤を丁寧に解きほぐしていく必要があります。背景を理解して初めて、子どもは「自分の苦しみを見つけてもらえた」と安心し、大人の言葉に耳を傾ける心のゆとりをもてるようになるのです。

そして何より、私たち大人がこうして「目に見えない背景に心を寄せる姿」を見せること自体が、子どもたちにとっての大きな学びとなります。大人から丁寧に話を聞かれ、背景を理解してもらった経験を重ねた子どもは、やがて自分自身も他者に対して「何か事情があったのかもしれない」と、相手の立場や背景を想像できるようになっていきます。大人の包容力ある向き合い方こそが、子どもたちの心の中に「他者への理解と優しさ」を育てる最良の教科書なのです。

「行為を許さない厳しさ」とともに、「背景を理解する温かさ」を両立させることが、本当の解決に向けた対話の第一歩となります。学校と家庭、地域が手を取り合い、子どもたちの見えない心の声に耳を傾けながら、健やかな成長を支えてまいりたいと思います。

あいの里西小学校では、担任や学年の教職員の他にも、担任外、特別支援教育コーディネーター、養護教諭、スクールカウンセラー等、様々な立場でお子さんの支援にあたっています。支援チームを組んで対応することもあります。また、子どものニーズを的確に把握し、よりよい成長につなげるために保護者の皆様とも連携したいと考えています。ご心配なこと、不安なこと等がありましたら、いつでもお気軽にご相談いただければと思います。



6月		
22	月	クラブ ALT
24	水	ALT SC相談日
25	木	全学年5時間
29	月	クラブ
7月		
1	水	ALT
2	木	ファミリ'ガ'イト SC相談日
3	金	学習参観懇談(2・4・6年)
6	月	委員会 ALT 4年:アイヌ出前授業 おはなしの会(放課後)
7	火	学習参観懇談(1・3・5年、さくら) 3・5年5時間授業
8	水	ALT
9	木	SC相談日
13	月	クラブ ALT
15	水	全学年5時間 ALT 修学旅行(6年)
16	木	全学年5時間 修学旅行(6年)
17	金	修学旅行振替休業日(6年)
21	火	重点清掃週間 全学年5時間授業
22	水	全学年5時間授業 ALT SC相談日
23	木	全学年5時間授業 ALT
24	金	1学期終業式(午前日課)
25	土	夏季休業-8/23

学校評議員

次の方々に評議員を委嘱し、本校の教育活動をよりよく改善するためのご意見をいただきます。

7月13日(月)に第1回学校関係者評価会議を行う予定です。

様 様
様 様

どうぞよろしく願います。

就学援助申請

すでにご案内のとおり、10月からの就学援助の申請受付が始まっています。就学援助の認定期間は、10月から翌年9月までの1年間です。現在、就学援助を受けられているご家庭でも、改めて申請する必要があります。就学援助を希望されるご家庭は、期日までに申請をお済ませください。詳しくは、先日配付の「就学援助のお知らせ」をお読みください。ネットによる電子申請を推奨していますが、従来のように紙面での申請も可能です。

SC相談日

SC(スクールカウンセラー)との面談を希望する場合は、学校までご連絡ください。
[学校:778-2130]

札幌市教育研究推進事業 小中一貫した教育

札幌市では、全市一斉の研修を、春と秋の年に2回行っています。6月10日(火)に行われた研修は、小中一貫した教育の取組として位置付けられ、あいの里東中学校において、グランドデザインに基づいた授業が公開されました。パートナー校(あいの里東中学校、鴻城小学校、あいの里東小学校、あいの里西小学校)各校の教職員が授業についてや、昨今の教育諸課題についてテーマを設けて話し合いました。小学校で学んだことを基に中学校生活があることを改めて学ぶことができました。今後とも小学校、中学校の教職員が互いの教育課程や日常の学習指導、生徒指導等を理解し合うことで、9年間の連続性をもって子どもたちを育てていきます。

*学校HP「小中一貫した教育」のコーナーに以下の資料を掲載しております。

- あいの里東中学校区「小中一貫した教育」グランドデザイン
- さっぽろっ子小中一貫したつながりのススメ

ふれあい活動

今年度のふれあい活動(異学年交流)が10日から始まりました。1・6年、2・4年、3・5年の2学年での活動です。読書活動、遠足での交流(遊び)などの活動を予定しています。

6年生 修学旅行 7月15日(水)・16日(木)

今年度は、1日目におたる水族館見学と小樽市内での自主研修を予定しています。2日目は、伊達時代村の見学を行います。

学校評価 保護者アンケート・教育相談

令和8年度学校評価 保護者アンケートへのご回答、教育相談へのご協力ありがとうございました。保護者アンケートは「すぐーる」で実施し、回答率約86%と、多くの方にご回答いただきました。

保護者アンケートでは、例年、運動会へのご意見をいただいております。運動会の本校のねらいは、学校だより第2号でお知らせしているところです。今年度は、運動会のテーマを全校で募集し、書記局を中心に話し合って決定しました。また、当日は書記局児童の発案で、競技の前に応援する取組が行われました。今後も、子どもたちの手で創り上げられる場面を創出し、教育課程に基づいたねらいを定め、指導していきます。

家庭学習においては、家庭学習カードを継続しています。また、ワークスペースに、家庭学習のヒントになるものを置いている学年もあります。玄関ホールに、家庭学習ノートを紹介する取組も始めました。アンケートの『お子さんは、自分から進んで、学習や活動に取り組んでいる(家庭学習を含む)』の質問では「そう思う」「ややそう思う」を合わせて約77%の回答をいただきました。「できる時に、できることを、継続して」取り組めるよう子どもの成長を促していけたらと思います。

教育相談では、お子さんの成長の様子を共有した一方、SNSの使い方や放課後の過ごし方についてご心配な面があるという声をいただきました。学校と家庭、地域がそれぞれの役割を果たしながら、連携して指導していく必要があると感じています。

いただいた結果とご意見を、今後の教育活動へ生かして参ります。今後も、本校の教育活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

体罰事故調査委員会

「札幌市立学校体罰事故調査委員会」が、今年度も教育委員会に設置されましたのでお知らせいたします。

- 構成:本校以外の第三者委員
- 目的:体罰事故に関する透明性および公平性を確保し、正確に調査すること